

海外安全対策情報（平成30年7月～9月）

1. 地域情勢

デトロイト市の治安は回復しつつありますが、依然として凶悪犯罪が多発する全米有数の危険な都市であることを念頭に、深夜の外出は極力控えたり、廃墟が残る地域へ興味本位で立ち入らないなどの注意が必要です。

一方で、上記エリアを除く地域では、依然として殺人事件や強盗などの凶悪犯罪が多発していることや、ダウンタウンやミッドタウンでも人通りが少なくなる深夜帯には強盗や銃撃事件が発生しています。

コロンバス市では、凶悪犯罪の多くが貧困層が集まるエリアで発生しており、ダウンタウンの治安に問題はありませんが、いずれの場所においても深夜の外出は控える、強盗等に遭った際は抵抗したり、犯人を追いかけない等、犯罪に対する基本的な警戒は怠らないようご注意ください。

また、ナイトクラブでのギャンググループ等による銃撃事案も散発していますので、極力立ち入らないよう注意して下さい。

邦人が多く居住するノバイ市（ミシガン州）やダブリン市（オハイオ州）等の治安は良好ですが、犯罪被害に遭わないための防犯対策が必要です。邦人が被害者となる車上荒らしが発生していますので、車内には貴重品やバッグ等は置かない等、基本的な防犯対策にはご注意ください。

2. 犯罪発生状況

主要都市と邦人が多く居住する地域の犯罪発生状況（件数）は以下のとおりです。

（期間：2018年7月1日から9月30日。括弧内は昨年同期比）

州	都市名	殺人	性犯罪	強盗	侵入盗	車上荒らし	自動車盗
ミシガン州	デトロイト	70 (+11)	485 (+198)	629 (-77)	1980 (-16)	1760 (-187)	1687 (-281)
	ノバイ	1 (+1)	0 (±0)	1 (+1)	12 (-1)	36 (-8)	5 (-5)
	アナーバー	0 (±0)	16 (-9)	8 (-2)	41 (-34)	91 (-29)	13 (-16)
オハイオ州	ダブリン	1 (+1)	0 (±0)	1 (+1)	16 (+12)	26 (-24)	4 (-2)
	コロンバス	8 (+2)	0 (-1)	119 (-43)	247 (-52)	387 (-84)	174 (-4)
	シンシナティ	8 (-12)	101 (+25)	164 (-158)	620 (-285)	806 (-156)	424 (+54)

3. テロ情勢

9月6日（木）朝、オハイオ州シンシナティ市内のオフィス街にある銀行において、銃乱射事件が発生し、死者3人を含む8人の死傷者が出る惨事となりました。

容疑者は、現場に駆けつけた警察官により射殺されましたが、その後の発表により犯行に使用された銃はセミオートマチックハンドガンで、約200発の弾を携行していたことから警察官の初動対応が遅ければさらに被害が拡大していた可能性がある事件でした。

この事件について、容疑者が銀行内に入って乱射し始めた直後に、銀行内に立ち入らないよう注意喚起がなされたにもかかわらず、イヤフォンをつけた女性が注意喚起に気づくことなく店内に入り被害に遭ったと報じられました。皆様におかれましては、周囲の状況把握が困難となるようなイヤフォン使用はしないようご家族への注意喚起をお願いいたします。

4. 邦人や日系企業の安全等に関わる国内情勢

抗議活動やヘイトクライムなど対日感情の悪化に係る事案は把握していません。